



活動報告 倶知安町寿大学で講演を行いました

5/20(火)に倶知安町寿大学にて「地域おこし協力隊から見る倶知安～景観まちづくり推進員の活動を通じて～」という演題で約80名にご参加いただきました。寿大学では、ふだん活動でなかなか関わる機会の少ない高齢の方々に向けて、地域おこし協力隊の制度や日頃の活動と移住者目線で感じるこの町の印象についてお話ししました。当日は会場がほぼ満員になるほど多くの方にお越しいただき、「地域おこし協力隊」への関心の高さを感じることができました。任期は残り約1年ほどですが、引き続き「景観」というテーマから、倶知安町の地域課題解決・地域おこしに関わっていききたいと思います。



寿大学での講演の様子

活動報告 ひらふエリアのシールはがしを実施しました

昨年8月に発行した第15号でも紹介した「ひらふエリアのシールはがし」を今年も5/19(月)に実施しました。今回はひらふ十字街のバス停や Gondola 坂など、中心エリアを重点的に実施し、計142枚のシールを撤去しました。枚数としては昨年のおよそ半分程度でしたが、昨年撤去した箇所に新たなシールが貼られているなど、残念な点もありました。今後も住民や観光客の方々于心よく過ごせる景観を目指して、引き続きまち活(景観まちづくり活動)を実施していきます。



シールはがしの様子



BEFORE



AFTER

くっちゃんの小話 旭ヶ丘公園の芝桜

今号で紹介した花と緑のまちづくり推進委員会のかつての活動として、旭ヶ丘公園にあった芝桜の植栽・保全活動がありました。ふるさと創生事業のひとつとして、1991年に、現在も芝桜で有名な東藻琴村(現・大空町)から約10万株の芝桜苗を購入し、旭ヶ丘公園のグレンデをおよそ100m区画で町内会ごとに区割りを行いました。芝桜の植栽にあたっては、グレンデをトラクターでおこしたそうです。2005年までは「芝桜まつり」も開催され、倶知安の春の風物詩になっていました。

1994年の第2回芝ざくら祭りの様子
(倶知安風土館提供)

お問い合わせ/発行者 倶知安町まちづくり新幹線課
TEL 0136-56-8012 FAX 0136-23-2044 E-mail: keikan-machi@town.kutchan.lg.jp



くっちゃん景観フォトコンテスト2025

主催：地域おこし協力隊(景観まちづくり推進員)濱崎 順平 共催：一般社団法人 倶知安観光協会
倶知安町まちづくり新幹線課 景観室 協力：倶知安風土館 小川原備記念美術館

募集期間 2025年7月1日(火)～12月26日(金)

今年度も景観フォトコンテストを実施しています。倶知安の魅力が詰まった作品のご応募をお待ちしております。
応募について、詳しくは倶知安町HPもしくは、くっちゃん景観フォトコンテスト2025 応募フォームをご確認ください。(右の二次元コードから確認できます)



倶知安町HP



応募フォーム

同時開催 くっちゃん景観フォトコンテスト2024 受賞作品展示会

展示日程

倶知安町文化福祉センター(公民館) 7月28日～8月22日
JR倶知安駅 8月25日～10月31日

詳しくは
倶知安町HPへ

